



# 市P連だより

第60号

令和8年3月発行

尾道市PTA連合会

事務局 〒722-0043 広島県尾道市東久保町20番14号 おのみち生涯学習センター内  
TEL (0848)37-7353 FAX (0848)37-7354 E-mail jimukyoku@onomichi-pta.net

## 卒業の日に 大切なあなたへ

尾道市PTA連合会 第25代会長  
工藤孝之



私は、あなたを信じています。  
私は、あなたの未来を信じています。  
誰よりも大切なあなたの未来を私は心から応援しています。

新たな舞台へのスタートへと立つ今日  
あなたが思い描く未来はどんな未来ですか。

何年後の未来ですか？  
笑顔で暮らせていますか？  
幸せを感じていますか？  
あなたのまわりの人たちが笑顔で暮らせていますか？  
幸せな顔をしていますか？

まだ見ぬ未来に夢と希望を抱きながらも、時に不安も抱いているかもしれません。  
未来を想像すること自体が難しいこともあるかもしれません。  
夢を描くことも苦しいと思うことがあるかもしれません。

それでも、あなたなら大丈夫。

あんなに小さかったあなたは、たくさんの友達に会い、触れ合い、学び合い、そして支え合いながら、とても大きくなった姿でここに立っています。

本当に大きくなったね。  
本当に強くなったね。

だから、大丈夫。

私たちはいつでもどんなときでもあなたの味方です。  
いつでもここにいます。  
先生たちも待っていてくれます。

世界でたったひとりのかけがえのない「あなた」という存在を、  
私たちはこれからもずっと応援しています。  
愛しています。

私は、あなたが生まれたとき、自分よりも大切なものに初めて出会いました。  
こんなにも愛おしい存在に出会えるなんて想ってもいませんでした。

いのちに代えてでも守りたい存在が出来るなんて信じられませんでした。

あなたと過ごした毎日は私たちの宝物です。

毎朝、玄関から見送ったうしろ姿も。

おかえりと駆け寄ってくる笑顔も。

学校での出来事を話してくれる弾んだ声も。

友達と無邪気にはしゃぐ姿も…。

あなたがくれた、そんな当たり前の毎日が私たちの宝物です。

あなたの親でよかった、あなたがいてくれてよかった。

毎日、毎日、心からそう想っています。

あなたの人生は誰のものでもなく、あなた自身のもの。

思い描いた未来に、思いきり飛び込んでいってね。

これから始まる新しい日々が、希望と幸せであふれる毎日であることを

心から願っています。

私たちはあなたの未来を信じています。

卒業おめでとう。

最後に  
教職員の皆様、時に優しく、時に厳しく、時に深く、子どもたちと向き合い続けてくださり、本当にありがとうございました。  
紡いでくださった言葉は、子どもたちの財産として、背中を押してくれることと思います。

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。  
皆様が注いでくださった愛情は、子どもたちをこんなに立派な卒業生へと成長させてくださいました。  
これからも子どもたちの一番の理解者として、お子様とともに未来を歩んでいただけたらと思います。  
そしてなにより、長きにわたりPTA活動へのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。  
この尾道市PTA連合会がここまで活動を推し進めることが出来たのも、皆様からのご理解や、数多くの応援、励ましの言葉があったからこそです。

これからも子どもたちや皆様と重ねた日々を忘れることなく、「すべては子どもたちの笑顔のために」活動していきたいと思ひます。もちろん、我々も子どもたちと楽しみながら。  
皆様と未来へ向かう子どもたちの幸せを心から願っています。  
おめでとうございます！



## 卒業生に贈ることば

尾道市教育委員会 教育長  
宮本佳宏



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。  
そして、保護者やご家族の皆様にも子どもたちの大きく成長された姿に、様々な思いがよみがえるとともに感慨もひとしおのことと存じます。

また、今日まで卒業生を、熱心に指導してこられた先生方、学習支援や登下校の見守り等で、支えてくださった地域の方々をはじめ、関係者の皆様へ深く感謝申し上げます。

卒業生の皆さんが過ごした学校での生活を振り返ると、いろいろな思い出がよみがえってくるのではないのでしょうか。友達の顔、先生の顔、皆で勉強した教室、清々しい汗を流した運動場、これまでの思い出は、これからの皆さんの心の支えとなることでしょう。

また、こうして無事卒業の日を迎えられたのは、皆さんのことをいろいろな面でいつも見守り、皆さんのことを大切に思っている人、家族や先生方、友達、たくさんの地域の方々への支えがあったことも忘れないでください。

今年2月にミラノ・コルティナで冬季オリンピックが、3月に冬季パラリンピックが開催され、私たちに勇気と感動を与えてくれました。

さらには、6月からはアメリカ、カナダ、メキシコでサッカー・ワールドカップも開催されます。

ベストを尽くそうと果敢に挑むアスリートたちは、自らの経験をふまえ、自分で限界を決めず、高い目標を掲げて仲間と共に取り組むことの素晴らしさを、私たちに伝えてくれます。皆さんには、これまで不可能とされていたことや、前例のないことにも主体的に取り組み、卒業後もたくさんの経験を重ねて成長していただきたいと思ひます。

社会は人と人の絆でできています。皆さんがこれから進学、就職と世界が広がる中で、学校や仕事仲間、家族や友人との絆の大切さに改めて気づくと思ひます。

今日まで、いつも皆さんを見守り、支え、大切に思っている家族や先生方、友達、たくさんの地域の方々との絆をこれからも大切にしてください。

これからの社会は、予測不可能な激しい変化や、人々の価値観の多様化も予想されます。そのような中、これからも様々な人と出会い、多様な価値観に触れながら生きていくこととなります。そして、答えが一つではない問いに対して、主体的に向き合いながら、他者と協働して解決していくことが求められるようになります。皆さんが、社会を形成するかけがえのない一員となり、未来を拓いてますます活躍されることを心から期待しています。

# 尾道市P連 活動報告

## ビバ青春!!「学校へ泊まろう!2025~真夏のキラキラ夢冒険!~」開催!

令和7年7月19・20日の二日間、原田芸術文化交流館やまそら(旧原田中学校)にて、一泊二日の体験型学習事業の「学校へ泊まろう!2025~真夏のキラキラ夢冒険!~」を開催し、おかげさまで大盛況の中、幕を閉じました!

今年で3回目の開催となる「学校へ泊まろう!」皆様のお声のおかげで、どんどんと反響が大きくなり、今年も応募総数430名を超える応募をいただきました。

当日は小中学生130名、保護者ボランティア33名、高校生ボランティアはなんと圧巻の24名!

さらに看護学生5名や、広島県P連理事の皆さまにもご参加いただき、総勢200名の大所帯での笑顔いっぱいの日2日間となりました。

参加して下さった皆様、興味を持ち応募してくださった皆様、本当にありがとうございました。



(動画をチェック!)



参加してくれた子どもたちへ  
楽しい時間はあっという間だったね。  
時々でいいから、あどとき楽しかったなあって  
思い出してくれたら、嬉しいな。  
たくさんのお顔をありがとう!!  
またいつか一緒に大きな声で手を挙げよう!  
「学校へ泊まろう!!!」



令和7年9月21日(日)jinチャレンジこざかなくんメインアリーナ!  
71チーム総勢700名のご参加ありがとうございました!



### 子どもも大人もはじける笑顔が満開!



今年の悔しい気持ちや楽しかった  
気持ちを思い出していただき、来年度  
もぜひ参加をお待ちしています!



(動画をチェック!)

令和7年9月21日(日)に令和7年度尾道市PTA連合会親睦ソフトバレーボール大会がこざかなくんスポーツパークメインアリーナにて開催されました。  
今年度は「マジで勝ちたい!!」のマジリーグやガチリーグ、「子どもたちとワイワイしたい!」や「やった事ないけど、楽しみたい!」のエンジョイリーグとジョイリーグに分かれ、マジリーグ11チーム、ガチリーグ36チーム、エンジョイリーグ16チーム、ジョイリーグ8チームの全71チーム、参加者総数700人を超える選手が集まってくれ、子どもも大人も試合を重ねることに、悔しがる顔をする選手や、満面な笑みを浮かべる選手がいて親睦が深まったと思います。  
今年のソフトバレーボール大会に参加してくれた子どもたち、保護者さん、そして先生方、皆さんが1つとなり楽しい1日が過ごせたのではないのでしょうか。

## 市P連親睦ソフトバレーボール大会開催!



2025年7月25日

## 要望書提出

市長・議長・教育長へ  
各校PTAと市P連からの  
要望書を提出しました!

7月25日(金)に、市P連役員にて、尾道市長、市議会議長、教育委員会教育長へ、市内公立小中学校PTA34校と市P連の要望書を、皆さまを代表して提出させていただきました。  
今年もそれぞれ30分以上にわたっての懇談となり、「子どもたちの未来のために」という想いを共有する機会となりました。  
要望に関しては、毎年、年度末に尾道市教育委員会を通じて回答書をいただいておりますので、ぜひ各校でも共有していただけたら幸いです。  
また今回の私たちの要望の中に、PTA会費での学校備品購入負担軽減のための行政への学校備品購入費の予算増額も要望しております。  
その調査として、12月には市内35校の協力のもと、「PTA会費による学校備品購入実態調査」を市P連として実施し、1月21日に教育委員会へと調査結果を提出させていただきます。  
今後、物価高騰や人口減少に伴い、よりPTA会費の使い方は課題となると思います。皆様からの会費を有意義に利用できる未来になるように働きかけていきたいと思います。

## 市長、議長、教育長へ 要望書を提出しました!

## 会長意見交換会開催!



令和7年12月20日、尾道市役所2階多目的ホールにて、「会長意見交換会」を開催しました。師走の忙しい時期にも関わらず、各校のPTA会長や次期会長など、総勢40名が参加していただき、会長だからこそ抱える悩みや不安、また喜びなどをグループディスカッションにて共有していきました。

参加者の皆さんの前向きで活発な意見や発言で、グループディスカッションは大いに盛り上がり、90分間という時間設定もあっという間に過ぎていきました。

今後も「情報の共有」と「想いの共感」を大切に、各校PTAの架け橋となれるように、このような会を開催していきたいと思っております。

参加して下さった皆様、ありがとうございました!



## 会長が行く! ~西へ東へ! 工藤会長講演物語~

尾道市PTA連合会がかかげる「すべては子どもたちの笑顔のために」の合言葉の元、PTAの笑顔の輪を広げるために、一昨年度から各地で講演や講話をしている我が工藤会長! 過去には令和5年5月に尾道市PTA連合会会長研修会、令和6年2月に世羅郡PTA連合会研修会にて講演を実施していましたが今年度は更にパワーアップ!!

6月の広島県PTA連合会会長研修会を皮切りに、9月には庄原市東小学校PTAさん、11月に福山市立大学エデュケーションフェス、安芸高田市PTA連合会さんにて登壇、そして、1月には福山市赤坂・瀬戸・津之郷小学校PTA合同研修会にて講師講演と、1年間、駆け回った工藤会長! 嬉しいことに尾道市の枠を越えて色々な地域からお声が掛かり、この他にもお話をさせて頂いたPTAさんも…

工藤会長の「すべては子どもたちの笑顔のために」と強く想う気持ちが、ここまでPTAの輪を広げているのを、私たち役員も隣と一緒に体感し感動しています。

どこの会場に行っても熱心に聞いて下さる保護者さんやPTA役員の方、先生方の姿にこちらがとも勇気を頂きました。

私たちは誰もが大切な子どもを持つ、同じ親であり同じ仲間。

「すべては子どもたちの笑顔のために」

場所は違えど、一緒に楽しく皆さんが活動していけたらいいなと会長も私たち役員も心から想っています。

子どもたちの笑顔のために、子どもたちの素敵な未来のために、何かやれることはないか、残せるものはないか、今の私たちにできることを全力でやっていく、そして全力で楽しむ。

そんなPTAが増えれば間違いなく子どもたちの未来も輝かしいものになるのではないかと信じています。そのために! 工藤会長が先陣を切ってここまで奮闘してくれています! 感謝!

会長のお話で少しでも前向きになれるPTAさんがいくだされば、とても幸いです。これからも会長と共に! 我ら役員一同も! 全力疾走して参りますっ!!!!

### 講演場所

- 6/4 広島県PTA連合会 会長研修会
- 9/11 庄原市東小学校PTA研修会
- 11/16 福山市立大「LOCAL EDUCATION FES#2」
- 11/23 安芸高田市PTA連合会 研修会
- 1/31 福山市 赤坂・瀬戸・津之郷小PTA合同研修会



## 各校PTA活動紹介

### 三成小学校

#### 創立150周年記念行事開催!

令和7年度、三成小学校は創立150周年を迎え、「記念品の作成」「三成小学校マスコットキャラクターの作成」に児童と共に取り組み、12月15日(月)には150周年記念行事を行いました。



記念行事ではパフォーマンスを招き、サイエンスマジックショーを鑑賞しました。児童をはじめ、教職員の皆様とともに盛大に盛り上がることで、思い出に残るひと時となったのではないかと思います。

数カ月にわたり、児童の皆様、保護者の皆様、教職員の皆様のご協力を頂き、素晴らしい記念事業を行うことができました。

三成小学校PTA会長 高垣 将一

### 重井小学校

#### トランペット鼓隊60周年記念、はっさくんとコラボ!

本校トランペット鼓隊が60周年を迎え、記念行事を盛大に開催しました。初代指導者の岡野初美先生を来賓としてお迎えしました。因島のイメージキャラクター「はっさくん」のテーマ曲を演奏し、サプライズ登場したはっさくんと楽しいコラボレーションに会場は大いに盛り上がりました。そして卒業生も子ども達と一緒にパフォーマンスに加わり世代を超えた絆が感じられる温かな会となりました。この伝統は、子ども達同士が互いに楽器の演奏を教え合う指導法によって支えられてきました。長年受け継がれてきたトランペット鼓隊は、重井町の誇りです。指導者の情熱と地域の皆様の支えがあったからこそ、子ども達は絆を育んでこられたのだと実感し、感謝しています。



重井小学校PTA会長 峯松 幸平

### 浦崎小学校

#### 水鉄砲サバイバル大会開催!

水鉄砲サバイバル大会を浦崎中学校ブロックで2025年7月22日浦崎中学校プール前運動場にて行いました。対象は小学生、中学生、保護者、教員の希望者で、くじで年代が偏らない5人を決めチームを組み、対戦形式で予め用意した水鉄砲を使い、手首に巻いた、濡れたら色が変わる用紙の、色の変わり具合で勝敗を決めました。14チーム70名でトーナメントを行い、優勝を争いました。バトル時間は夏っぽい歌1曲の間。コートは幅10m長さ20mでセンターライン、サッカーゴールエリアのような位置にポスエリアがあり、ポスはそこから出られないが電動水鉄砲を装備、ポス以外は自由に動けるが、手動の水鉄砲。試合の無い待ち時間はプールの水を使い、自前の水鉄砲などを使い自由時間。見学者は30名ほどで、総数約100名のイベントになりました。



浦崎中学校PTA会長 桑田 尚輝  
浦崎小学校PTA会長 桑田 和政

### 向東中学校

#### 生徒が企画! 「おつかれサマン祭」

向東中学校で、生徒会執行部が「地域の絆を深める」ことを目的に「おつかれサマン祭~東っ子 街を灯す一夜限りの光のアート~」が11月15日開催されました。このイベントは、生徒たちの自主的な企画を、学校やPTAボランティア、地域住民が一体となってバックアップすることで実現したものです。



会場には約1700個のぼんぼりが幻想的な光を灯し、屋台や生徒制作の動画上映なども行われました。当日は延べ1000人が来場し、世代を超えた交流を見せました。生徒会の真山会長は「多くの協力で地域を一つにする願いが実現できた」と語り、生徒主体の熱意が地域活性化の大きな一歩となりました。

向東中学校PTA会長 村上 隆一

### 御調中学校

#### 「NIGHT SCHOOL ADVENTURE~夜の学校大冒険~」

恒例となった御調中学校PTA主催「NSA」を11/29に開催しました。普段は入る事ができない夜の校舎に入って、各教室にセッティングされたミッションをクリアしていくイベントです。保護者の有志で用意した「みっ中特製肉うどん」と「おにぎり」も無償で提供。体育館では保護者によるブチャライブを行い、先生も一緒に歌うサプライズもありました。参加者は、生徒とその家族ということで140名程の参加がありました。生徒数が少ない御調中だからこそ出来るイベントだと考えています。保護者、生徒、先生、地域が関われるイベントとして今後も続けていってほしいです。



御調中学校PTA会長 西原 伸

## 能登地震被災地研修へ～ありがとう輪島～

11/1・2(土・日)と広島県PTA連合会主催の県外研修事業「能登地震被災地訪問in輪島」に県内41名の子どもたちと一緒に、尾道からも3名の子どもたちと市P連役員数名が引率役員として参加させていただきました。

この事業は、令和6年能登半島地震直後に尾道市P連と尾道市内34校の小中学校の子どもたちが、能登地震の被災地である輪島に向けて、募金活動とメッセージ活動を行い、122万円を超える募金を寄付したことがご縁となり、寄付先の輪島市PTA連合会の山田会長のご協力のもと今回の開催に至りました。

県内41名の子どもたちは小学校5年生から中学校3年生で、県P連管轄の17の郡市から参加してくれた学年も地域も越えて出会った子どもたち。

広島駅、福山駅からそれぞれ朝早く出発し、昼過ぎには金沢駅に到着。その後、山田会長と合流し、バスにて3時間をかけて被災地輪島へと向かいました。

輪島へ近づくにつれて、道路の隆起やひび割れ、傾いたままの信号や標識、豪雨災害時に流され横転したままの車、仮設住宅で炊き出しをしている姿など、2年弱たった今も被災のあとが目の前に広がっていました。

輪島に到着し、バスを降り、実際の被災状況をさらに目の当たりにしました。

思わず「怖い」と言ってしまう児童もあり、被害の深刻さは、テレビで見るものとはやはり違いました。

2日目は、実際に被災された山田会長に1時間半にわたり、当時の状況や被災時に気を付けることなど、ご講演いただきました。

その時の子どもたちの必死にメモを取る姿、真剣に講師を見つめる目は、今も脳裏に焼き付いています。

この2日間、私たち大人でさえも多くの「学び」がありました。子どもたちにとってもきっと災害や防災について、たくさん考えるきっかけになったと思います。山田会長、そして輪島の地に心より感謝いたします。

今回の研修では、防災研修だけではなく、バス車内でのビンゴ大会、夜の懇親会(輪島クイズ大会)、みんなで楽しくお風呂、寝る前の秘密の時間など、たくさんの交流の時間もありました。

大阪駅での広島、福山組のお別れの際、中学生男子が涙を流しながら再会を誓っていたのがとても心に残っています。

1泊2日の輪島の旅、移動もとても多く、子どもたちには大変な時間も多かったと思いますが、本当によく頑張ったと思います。

みんな、本当にお疲れさまね。

解散のときのみんなの笑顔を見たときに、「開催して本当によかったな」と思うと同時に、「みんな無事に帰れてよかった」と、企画発起人として安堵したことを思い出します。

今回参加してくれた子どもたち、そして何より私たちを信頼して送り出してくれた保護者の皆さま、本当にありがとうございました。またどこかで会いましょう!!

県P連 能登被災地訪問研修事業 実行委員長 工藤 孝之

**広島県PTA連合会主催  
県外研修事業～能登地震被災地訪問in輪島～  
2025年11月1日(土)2日(日)**

**県内41人の子どもたちと被災地輪島へ**

(動画をチェック!)

## つな 繋ぐ～能登の想いを未来へ～

能登被災地研修として、県内の41名の子どもたちと輪島の地へ訪問し、たくさんの出会いと学びを感じ、尾道へと戻ってきました。

実際に被災地訪問をしたからこそ、学び得たものを、次は「尾道のひとへと想いを繋ぎたい」という想いのもと、尾道市P連として、「繋ぐ」活動を実施しました。

### ◆FMおのみちラジオ生出演!◆

11月17日、尾道から参加してくれた児童生徒3名のうち2名が、工藤市P連会長とともに、被災地訪問で学んだことや防災の大切さを、ラジオを通して発表する機会をいただきました。FMおのみちさん、貴重な体験をさせていただきありがとうございました。



### ◆防災出前授業を三成小学校で開催!◆

12月22日、尾道市立三成小学校の4,5,6年生、約150名を対象とし、被災地研修の様子や防災について、尾道市P連役員にて、出前授業を行いました。

話を真剣に聞いてくれている姿がとても印象的でした。

また、この活動は各メディアからも取材に来てくださり、翌日の中国5県のNHKニュース放映や尾道新聞への記事掲載など、活動を広く知ってもらえる機会となりました。

今後も想いをしっかりと繋いでいけるよう活動していきます。



## 尾道市P連 全国表彰「日本PTA全国協議会表彰」受賞

令和7年12月2日、東京オリンピックセンターにて、令和7年度のPTA年次表彰式が執り行われ、この度、私たち尾道市PTA連合会が「日本PTA全国協議会表彰」という全国表彰を受賞しました。また広島県を代表して工藤会長が登壇し、表彰状を授与されました。

尾道市P連として、PTA会員の皆様とともに、「すべては子どもたちの笑顔のために」と、大切な子どもたちにとって、実りある経験が出来るようにと「星空映画祭」「学校灯りまつり」「学校へ泊まろう!」「観劇へ行こう!劇団四季バスツアー」「ソフトバレー大会の子ども参加」「輪島被災地募金、現地研修」など、多くの新たな活動した功績を認めていただいた結果と思っております。

これまでの皆様のご協力とご理解に心より感謝申し上げます。また、これからも、子どもたちのためにあるPTA、そしてPTA活動であるよう、努めてまいります。

皆様、ありがとうございました!



尾道市PTA連合会

◀ ホームページ ▶

▶ YouTube ▶



編集後記

新年を迎え3学期になりました。最高学年の生徒様 保護者様は不安とドキドキが入り混じってる頃ではないかと私の娘も中学3年で受験勉強に必死になってます。親としても大丈夫なのかいつも頭から離れない状態でできと受験生を抱えられてる保護者様の気持ちがとてもよくわかります。大人になる最初のステップと考えて口出ししないで見守っております。皆さんもわが子に色々思うことはあると思います。ただ、4月にはみんな笑顔で新たなステージに進める事を願っております。(広報部担当副会長 浅井 友浩)